

市が推進するケーブルテレビ事業

市では、市民の皆さんが均一の情報通信サービスを受けることができ、また、災害情報や市からの情報、地域のニュースなど身近な情報がお届けできることなどを検討した結果、テレビ放送と高速インターネットサービスを一体的に提供することができる、「ケーブルテレビ」の整備を推進します。

ケーブルテレビは、テレビ塔などから送られてくるテレビ電波を受信し、ケーブルを使ってご家庭までテレビ放送やインターネットなどのサービスを届ける仕組みのことです。

その整備は、市が依頼した中部ケーブルネットワーク株式会社(略称：CCNet)が、平成23年3月末までに市内全域を順次整備し、サービスを提供します。

CCNetは、中部地区で約28万世帯にケーブルテレビサービスの提供実績があり、市内においても将来にわたり永続的にサービスを提供することにしています。

今年度、整備をする太田地区、古井地区、山之上地区(南部)、蜂屋地区(南部)では、今月から説明会を順次開催していきますので、ご参加いただきますようお願いいたします。説明会の日程は、広報紙の折り込みチラシ、または、回覧板でご確認ください。

今回は、「ケーブルテレビサービスの内容」などを紹介します。

テレビのデジタル化工事を装った詐欺にご注意ください。

地上アナログ放送終了まで

あと2年6カ月

問 市政情報課 内線243

おひとりさまの老後

「おひとりさまの老後」という言葉からは、寂しい・不安という印象を受けるかもしれませんが、でも、上野さんは著書の中で、「『一人が基本』の暮らしに向き合い、いざという時に備えて準備をしていけば、一人の老後も怖くない」とおっしゃっています。

一人の老後を楽しいものにできるかどうかは、自分次第。これからの生き方を見直す一つのヒントになるかもしれません。

(文責 岩田)

シリーズ
男女共同参画
22

男と女
ひとひと

11月に、市民大学講座・男女共同参画講演会を開催しました。講師は、社会学者の上野千鶴子さんです。著書の『おひとりさまの老後』がベストセラーになったこともあり、たくさんの人に会場いただきました。

本はメディアでも取り上げられ、「おひとりさま現象」と呼ばれたほどのです。これほど注目されたのはなぜでしょうか。

「ここで出てくる『おひとりさま』な人たちは、明るく、それぞれに自分の人生を謳歌しています。未婚者もいれば、死別や離別をして一人になった人もいます。老後は誰にでも訪れるもの。そして、この高齢化の時代には、最後は一人で老いを迎える可能性が高いという事に気付かれます。

『おひとりさまの老後』という言葉からは、寂しい・不安という印象を受けるかもしれませんが、でも、上野さんは著書の中で、「『一人が基本』の暮らしに向き合い、いざという時に備えて準備をしていけば、一人の老後も怖くない」とおっしゃっています。

一人の老後を楽しいものにできるかどうかは、自分次第。これからの生き方を見直す一つのヒントになるかもしれません。

◎消防庁長官表彰

退職報償(銀杯2号)	副団長	前本部	深貝 高光
	団員	前第6分団	河村 宏之

◎県知事表彰

退職消防団員報償	分団長	前第1分団	梅村 昌史
	班長	元第6分団	佐野 通彦
	団員	元第7分団	後藤 公章
永年勤続功労章 勤続功労章	分団長	前第6分団	木俣 延之
	団員	音楽隊	犬飼 稔
功労章	分団長	第7分団	荘加 俊英
		第7分団	朝日 直樹
	班長	第2分団	藤木 秀徳
		第6分団	渡辺 博也

◎県消防協会長表彰

勤労章(20年)	団員	音楽隊	牧田 秀憲
勤労章(15年)	団員	第7分団	荘加 俊英
功績章	分団長	第5分団	小林 一彦
		第3分団	阿部 豪
		第1分団	渡邊 正樹
	部長	第6分団	井戸 紀文
		第8分団	酒向 健治
		第3分団	井戸 寛
	班長	第6分団	遠山 敬徳
		第7分団	遠山 敦士
		第7分団	酒向 伸二
		第8分団	佐合 芳文
	団員	第1分団	大杉 公彦
		第2分団	後藤 貴宏
		第2分団	江口 功一

◎中濃振興局長表彰

功労章	分団長	第5分団	小林 一彦
		第1分団	伊藤 元一
		第3分団	阿部 豪
		第6分団	西村 清隆

◎中濃ブロック消防協会長表彰

功績章	分団長	第4分団	田村 武学
		第2分団	渡辺 正
	班長	第1分団	板津 幸男
		第2分団	伊藤 慎司
		第5分団	日比野圭剛
	団員	第1分団	小原 健
			石井 健一
		第3分団	太田 紀雄
			佐光 健治
		第5分団	佐口 法明
			阪野 秀樹
		第6分団	中島 毅
			西田 浩和
		第8分団	間宮 丈晴
			杉山 茂徳
	第6分団	第6分団	福田 唯史
			井戸 康徳
	第6分団	第6分団	井戸 啓博
			井上 栄介

功績章	団員	第7分団	柴田 猛
		第8分団	古田 清二
			佐合 孝之

◎市長表彰

勤 続 章(20年)	団 員	音 楽 隊	牧田 秀憲
勤 続 章(15年)	副団長	本 部	高井 俊樹
	班 長	第7分団	高野 正廣
	団 員	第7分団	朝日 達史
			石原 剛
			莊加 俊英
		天池 裕司	
勤 続 章(10年)	分団長	第8分団	櫻井 貴也
		第1分団	伊藤 元一
	部 長	第7分団	柴田 敦史
	団 員	第2分団	清水 浩三
		第4分団	納土 勝利
		第6分団	大矢 悟史
			堀畑 幸康
			藤田 正幸
功 績 章(5年)	分団長	第4分団	田村 武学
	部 長	第2分団	渡辺 正
	班 長	第1分団	板津 幸男
		第2分団	日比野圭剛
		第5分団	小原 健
	団 員	第1分団	林 貴臣
			林 純
		第2分団	熊谷 暁宜
		第3分団	佐口 法明
			大島 洋充
			阪野 秀樹
			中島 毅
		第4分団	西田 浩和
			美濃輪 清
		第5分団	石田 規充
			間宮 丈晴
			梅村 秀樹
			田代 義文
		第6分団	杉山 茂徳
亀井 宏			
篠田 雄治			
第7分団	渡辺 祐二		
	大葉 朗		
第8分団	渡辺 哲郎		
	佐合 孝之		
	鈴木 達也		
	渡辺 哲史		
	宮本 強		
一般(消防協力者)表彰	白木 洋司(下米田町)		

◎団長表彰

優良分団 第8分団
表彰章(3年) 35人

問 防災安全課 内線272